

8-5-6 C I M技術専門委員会

1. 主な活動の記録

(1) 委員会の開催

委員会開催回数：10回

講習会：11回

(2) 主な内容

国土交通省が推進している BIM/CIM に関して、協会内で推進、普及することを目的として、①CIM 推進に関わる情報技術調査、②CIM ハンズオン講習会の開催を行った。

a) CIM 推進に関わる情報技術調査

令和5年度は、今後の BIM/CIM 推進に関わる情報技術に関して、以下のとおり調査と意見交換を実施した。

- ・各社の BIM/CIM 推進の状況（表-1）、生成 AI の活用、BIM/CIM モデルのクラウド共有等について意見交換
- ・福井コンピュータ株式会社による道路向け BIM/CIM ソフトの紹介と意見交換

表-1 各社の BIM/CIM 推進状況の意見交換

日程	担当社
8/8	○日本工営株式会社 ○株式会社建設技術研究所
9/5	○株式会社ドーコン ○八千代エンジニアリング株式会社 ○株式会社四電技術コンサルタント
10/10	○株式会社復建エンジニアリング ○パシフィックコンサルタンツ株式会社 ○いであ株式会社
11/7	○中央開発株式会社 ○大日本ダイヤコンサルタント株式会社 ○株式会社エイト日本技術開発
12/5	○株式会社日本インシーク ○日本交通技術株式会社 ○セントラルコンサルタント株式会社
1/9	○株式会社日本構造橋梁研究所 ○中央復建コンサルタンツ株式会社 ○国土防災技術株式会社 ○株式会社オリエンタルコンサルタンツ ○株式会社パスコ

b) CIM 講習会の開催

平成27年度より継続実施している CIM 講習会を実施した。

国土交通省「BIM/CIM 活用ガイドライン」に合わせた内容とし、Autodesk 株式会社のソフトウェアを用いて、3次元モデル活用編（住民説明・関係者協議、景観検討等での活用）、3次元モデル作成編（土工モデル、構造物モデルの作成）を各1日ずつ、定員20人のハンズオン講習会を開催した。なお、参加希望者数が多い関東、九州支部については、2回開催とした。参加者数は、延べ343名となった（表-2）。

表-2 CIM ハンズオン講習会

支部	日程	活用編	作成編
北海道	10/12, 13	15	16
東北	9/7, 8	15	16
北陸	10/30, 31	12	12
関東1回目	10/2, 3	20	21
関東2回目	11/28, 29	17	17
中部	10/5, 6	19	20
近畿	10/19, 20	16	15
中国	10/26, 27	11	11
四国	11/1, 2	7	7
九州1回目	9/28, 29	17	17
九州2回目	11/21, 22	21	21
合計		170	173

2. 次年度の活動について

本年度の活動を継続し、① CIM 推進に関わる情報技術調査、② CIM ハンズオン講習会の開催、③ 関連する対外委員会への参加を行う。

（C I M技術専門委員会委員長 佐藤 隆洋）